

# 稗苗清吉後援会

ひえなえせいきち  
速 ニュース 報

## 「川上(里山)と川下(海辺)が連携して」

### 第4回新春稗苗県議が決意語る

稗苗清吉後援会は1月26日、第4回新春県政報告会をホテル・サンルートで開いたところ、150名の方々の参加をいただきました。まず県環境審議会副会長・長井真隆先生の講演を拝聴しました。長勢代議士ら多数のご来賓から激励のお言葉をいただいたあと、稗苗県議が明日に向けて挑戦する決意を述べました。一同は、魚津になくはならない稗苗さんの連続当選に向け努力することを確認して散会しました。



長勢甚遠県連会長(左)と握手を交わす稗苗県議=1月26日、サンルート

1期4年の議員活動を支えていただき、本当にありがたく思っております。

長引く不況で魚津市の経済も底無し之感があり、失業者は増え続けております。

一方で漁協の荷捌き場の起工、図書館の建て替え計画も進んでおります。8号魚津滑川バイパスの前倒し開通に向け全力を挙げているところでもあります。

さて、私の二期目の大きな課題は環境問題だと思えます。私は川上(里山)の出身者として、サル対策や中山間地農業への直接支払制度の延長などに努力しております。

しかし、川上は川下(海辺)

の皆さんとつながっておるの

### 各氏からの激励あいつづく

選挙を控えてのこの時期に、このような真面目な研修会が行われていて、びっくりしました。さすが稗苗さんです。私も自民党と労働組合との窓口として、努力しているところです。

国とともに地方のかたちをどう変えていくかの転換点に立つ今日、自立的に地方政治をやっていける数少ない政治家が稗苗さんです。庶民政治家稗苗さんを間違いない県政へ送って下さい。

県議1期だけなのに、稗苗さんは政治家としてずい分幅が広がられたと思います。個性の強い県東部の県議諸氏を、うまくまとめて成果を挙げておられて、さすがだと思っています。

であります。

山に猿のエサにもなる木を植えようと、漁協の皆さんも参加されています。魚は山の栄養をもらって成長するからです。里山の水田を守ることが、川下の皆さんの地下水を守ることにもなります。

厳しい闘いになると思いますが、引き続き力強い御支援を心よりお願い申し上げます。

2面 長井真隆氏  
講演要旨



長勢代議士



宮腰代議士



大上 県議

# 講演「水の循環とふるさとの自然」

## 参加者に深い感銘与える

新春県政報告会

今回の県政報告会には長年、自然保護に取り組んでおられる長井真隆先生の「水の循環とふるさとの自然」という講演をいただきました。長い研究生活から参み出た先生の一言、一言は、参加者に深い感銘を与えました。

を傾けておられたのが印象的でした。

本県の地形はコンパクトで山から海への一方向。気候は温暖で豊富な水は姿を変えて循環し、多くの生命を育てています。

雪は富山の環境要素であり、富山の景観を演出する。雪には厳しさと優しさの二面があり、それに適応した多様な生き物がいます。人間中心の水利用の陰で、



永年の研究と実践に裏づけられた長井先生の講演。スライドを使われ、分かりやすいお話でした。

## 稗苗清吉後援会 各支部が次々設立

### 1月に3支部が生まれました

- 18日 大町支部 新宿会館 (33名ご出席)
- 19日 天神支部 天神野新公民館 (60名ご出席)
- 24日 西布施支部 長引野センター (43名ご出席)

### 2月の支部設立・県政報告の予定

- 2日(日) 14:00 本江支部設立発会 (本江公民館)
- 5日(水) 19:00 村木支部設立発会 (火の宮会館)
- 6日(木) 19:30 経田支部設立発会 (勝福寺)
- 8日(土) 13:00 東尾崎県政報告会 (同公民館)
- “ 19:00 川の瀬・木下新県政報告会 (川の瀬公民館)
- 14日(金) 19:00 道下支部設立発会 (本新会館)
- 22日(土) 18:00 青雲会総会 (香龍)

### 稗苗県議への連絡

- 事務局 TEL 33-9880 FAX 33-9881
- 議員宅 TEL 33-9534 FAX 33-9458
- 携帯 090-8966-8803
- Eメール hienae@cronos.ocn.ne.jp
- ホームP http://www.nukk.co.jp/hienae/

活動中の松倉・上中島・下中島の各支部に、1月は大町ら3支部、2月は本江ら4支部が加わって、後援会活動に弾みがついてきました。一層のご支援願います。(1)

身近な生き物が絶滅の危機に。水とみどり生き物の命が輝く、ふるさとの再生が重要です。河川法や海岸法、森林基本法などに環境が位置づけられました。情緒だけでは本当の自然は帰りません。



巧みな比喩を連発する稗苗さん

## 片貝川 夏場には水を流せ 谷口貞夫さん(江口)が要望

7月中旬から9月10日頃まで、片貝川の水は完全に枯れてしまう。

年中、魚が生存出来るように、黒谷から経田まで、

毎分1トンぐらい流す水路事業がやれないか。

庄川の鮎は横に泳ぐ

片貝の鮎はニボシだ

稗苗さん語る

庄川の鮎が横になって泳いでいるとすれば、片貝川の鮎はニボシになっている。早月川ともども水を流せるよう、全力を挙げて取り組みたい。